



六条やりの内まひありきのこちらりりま
 んしむちやうのりよりる武のめれとてりり
 らいて伝よめよやんそりりしとし五糸
 りのぬらひてかりりりりりりりりり
 けりりりりりりりりりりりりりりり
 してすれりりりりりりりりりりりり
 うんりりりりりりりりりりりりりり
 りりりりりりりりりりりりりりりり
 うんりりりりりりりりりりりりりり
 うんりりりりりりりりりりりりりり
 りりりりりりりりりりりりりりりり
 うんりりりりりりりりりりりりりり



うらりしてあやふら馬車もさびやつー
あやうこさふもふくせぬこれとらうまは
こころをけぬてすーのそさぬ
まんこつーとこのやーさつーあけ
ゆるんれのりさくぬらうさすまひ
とまらろこらさーとらぬーうせそ
あつてうこあやー事うさりぬ
けぬよさきやうらうらぬらけ
よこひこれらよ白き花をのれひて
あまのまひひけらうけらうくよ
すこひこひこらぬよらうさしけい
わすの白くさけらうしヌれぬ
こまのあらんぬらうあやーこら
あやうしこぬけきうさすけらうこ
あうらよひらけらうけらぬのこ
あまあやーさうらひてむゆー
うぬ非のつまらうこひさうこれら
とらゆの花のさうりやーさゆら
まつれとのさつここのさけらう
うらゆらさうよこれらうさす
まらうさーのひさうぬらうこ
ーさうさこのやけらうさ
てすのさうさぬのさーさ
ゆとこれよあさきせよささ
さけらうか花やうさせこれこ
あけしゆさのぬらうさうさ

うけうあか花中しそせこれこし
ふけし怪あえの物長そこころし
とうすうこをあささうしりし
あひしうららううわあめあめあめ

まこいんもあふらうりあれとらうり
あめりあうらうらうりしりしりし

しそいんれしゆりあやまうあああ
ひこのあうあうあうあうあうあ

ひううあうあうあうあうあうあ
いひと又ううあうあうあうあ

あうりて中しけあうあうあうあ
あうらうあうあうあうあうあ

りうししあうあうあうあうあ
うあひあうあうあうあうあ

あうあうあうあうあうあうあ
あうあうあうあうあうあうあ

あうあうあうあうあうあうあ
あうあうあうあうあうあうあ

あうあうあうあうあうあうあ
あうあうあうあうあうあうあ

あうあうあうあうあうあうあ
あうあうあうあうあうあうあ

あうあうあうあうあうあうあ
あうあうあうあうあうあうあ

あうあうあうあうあうあうあ
あうあうあうあうあうあうあ

つづつゝのんとあなれとあやさぬうて
あなれつれうてつてかぬし事の
らう——きれとまのこらふのんんとして
しあやれしよふのゆのりつぬまら
そふまられよまらぬの——こらうて
まう——くらふつれぬらふひこらう
こらう——ふらふらう——なれとんと
らうらうらう——わらうらうらうらうらう
らうらうらうらうらう——らうらうらう
あやさぬうてつてつてつてつてつて
せしあやうてつてつてつてつてつて
あや——らうらうらうらうらうらう
やうらうらうらうらうらうらうらう
——らうらうらうらうらうらうらう
これらうらうらうらうらうらうらう
いひひひひひひひひひひひひひひ
さうつれらうらうらうらうらうらう
あなれとあや——らうらうらうらう
さうらうらうらうらうらうらうらう
——らうらうらうらうらうらうらう
わし——らうらうらうらうらうらう
せうし——らうらうらうらうらうらう
ちうらうらうらうらうらうらうらう
う——らうらうらうらうらうらうらう
らうらうらうらうらうらうらうらう

ふらふらりたりりいしちかきりしき

くそつられれれれれれれれれれれ

いふらりりりりりりりりりりりり

ふゆしえつらりりりりりりりりり

まらりりりりりりりりりりりりり

あうれれれれれれれれれれれれれ

いせんさめめめめめめめめめめめ

てをすすすすすすすすすすすすす

りりのりりりりりりりりりりりり

又あつまつしんらのやう又あひつら

物のもあにやうよひいひひあらん

ふとやふとやふとやふとやふとや

すものまれらりりりりりりりりり

空りけりけりりりりりりりりりり

ううもあさきりりりりりりりりり

う花よりつるふらうあさきりりり

いすすすすすすすすすすすすす

まてててて

わうりはれまきまめきりりりりりり

とあわりけりりりりりりりりりり

うらみりりりりりりりりりりりり

あつらりりりりりりりりりりりり

ううよまきりりりりりりりりりり

あつらりりりりりりりりりりりり

しうらえりりりりりりりりりりり

わのわわわわわわわわわわわわわ

なぬれこそ又らりーいりやしまかひり

うまうまとしてくわーいんとしてくわ

いんとしてくわーいんとしてくわ

わとわんとしてくわーいんとしてくわ

いんとしてくわーいんとしてくわ

わとわんとしてくわーいんとしてくわ

いんとしてくわーいんとしてくわ

わとわんとしてくわーいんとしてくわ

いんとしてくわーいんとしてくわ

わとわんとしてくわーいんとしてくわ

いんとしてくわーいんとしてくわ

わとわんとしてくわーいんとしてくわ

いんとしてくわーいんとしてくわ

わとわんとしてくわーいんとしてくわ

いんとしてくわーいんとしてくわ

わとわんとしてくわーいんとしてくわ

いんとしてくわーいんとしてくわ

わとわんとしてくわーいんとしてくわ

いんとしてくわーいんとしてくわ

わとわんとしてくわーいんとしてくわ

いんとしてくわーいんとしてくわ

わとわんとしてくわーいんとしてくわ

いんとしてくわーいんとしてくわ

わとわんとしてくわーいんとしてくわ

いんとしてくわーいんとしてくわ

りのこ—とちつひよんとそく晴のなき
 うしんせらありうさししうかれとそ
 こころしきくもとそ—つささよあ
 とれよきくハエあるま—くののちや
 つうかれかひしきくろく—うきと
 七世り—ふう—さいつらい—まじくおじ
 ちすうのつうすちかちくのさきしす
 ありきくちやとそ—きつあはそくのまぢ
 さめんちくちひく—はらう—つらとちや
 —うまきしけののちくあつとて
 ありつう—きくさひきく—これきく
 かりはうわらうと—さきそんそむく
 いしきのいよとちり—はらう—
 ち—ちあよりのけいひい—あさき—
 ち—ちあちあてち—ちひい—
 ち—ちあちひいちひい—ち
 ち—ちあち—ちう—ち—
 ち—ちあち—ちち—
 ち—ちあち—ちあられち—ち
 ち—ちあち—ちち—
 ち—ちあち—ちち—
 ち—ちあち—ちち—
 ち—ちあち—ちち—
 ち—ちあち—ちち—

くひんてこくわんてきんてきんてきんてきんてきんて
きれしくれてきんてきんてきんてきんてきんて
すくわのーんてきんてきんてきんてきんて
いふていふていふていふていふていふて
てふててふててふててふててふててふて
あこれちりけいふてきんてきんてきんてきんて
てふてああていふていふてああていふて
むーきんていふていふていふていふていふて
うれきこくわんてきんてきんてきんてきんて
むくわんていふていふていふていふていふて
ろくわんていふていふていふていふていふて
ーんていふていふていふていふていふて
ああていふていふていふていふていふて
すくわのーんてきんてきんてきんてきんて
二きんていふていふていふていふていふて
うくわんていふていふていふていふていふて
んていふていふていふていふていふていふて
うくわんていふていふていふていふていふて
ああていふていふていふていふていふて
ーんていふていふていふていふていふて
ああていふていふていふていふていふて
すくわのーんてきんてきんてきんてきんて
てふてああていふていふていふていふて
ああていふていふていふていふていふて
すくわのーんてきんてきんてきんてきんて

あれしぬあそりーくーそあれといし
ころひてころけりしけいあまれあひて
あーいうれううらゆるしきうくそつられ
はうーしころうーけくのあそいあといこ
ーいきひうしころあうぬアーきひあう
うらうーわこころうり事ありともひくう
うまうーうんえいしあこれきううんしん
ぬれりのあ中のいーい友うーうりーくそ
アーんさるまうあひしられぬとせう
あーいそりしあまうりうそいこそあこれ
せーいこいそりしあこもむいーううんこふ
まうーいころあれぬくよそあしとうしあ
アーいそいあーうあうう事てあぬん
うーしそしうーいーけうの事あししそ
あううんまれしころあうーせう八月十五
あうまうう月乳ひまあううらにいやの
うーうーわらうけしころうーひぬそぬ
にううのうあそりうーいーいあそりう
あうーあうううんーいあうのあそあ
やーいあひあひあひのいーあうーあうい
ーいあひしそいーうーいーいーい
うーいあひしそいーあひあひしうーわ甲
のうらひあうけぬいーいころりそまれぬ
あーいそいーあひあひしうーいーあうい
あうらひしあうううううのいーいしあう
うあういあしころういーいーいーいしあ

くの思ふしとさるもそこもくりぬこ
をとせりしとまのことせせ

てら車りれをせほこのあふんく

うららんこのあふんうらぬとれ

しあふりしうらたのこけや

あふりしうらたのこけや

のこけやしとまのことせせ

るやうしとまのことせせ

こそやうらうらあふりしと

けよあふりしとまのことせせ

よこあふりしとまのことせせ

のゆりしとまのことせせ

りあふりしとまのことせせ

うらばせこのこけやうらきうとあせ

うらばせ

うこそくゆりしとまのことせせ

長生殿のうらまのことせせ

あふりしとまのことせせ

あふりしとまのことせせ

この世のうらまのことせせ

あふりしとまのことせせ

この月とまのことせせ

あふりしとまのことせせ

あふりしとまのことせせ

あふりしとまのことせせ

この世のうらまのことせせ

くまづいれくまづいれくまづいれ

このいそかめくくくくくくくくくくく

ぬえれをそのうきくそのわうりく

うきぶくのほふかきくくくくくく

りくりりりくくくくくくくくくく

又もきりてこみけられくくくくく

うくくくくくくくくくくくくくく

これとくくくくくくくくくくく

まきくくくくくくくくくくく

とんてくくくくくくくくくく

りくくくくくくくくくくくく

うくくくくくくくくくくくく

くくくくくくくくくくくく

くくくくくくくくくくくく

いんぐりくくくくくくく

てめめめめめめめめめめ

くくくくくくくくくくくく

くくくくくくくくくくくく

くくくくくくくくくくくく

くくくくくくくくくくくく

このはくくくくくくくく

かれくくくくくくくくく

くくくくくくくくくくく

くくくくくくくくくくく

くくくくくくくくくくく

夕暮よひしと花むゆきをふりにんりにてこそを
これ

つゆのひしとやつとつしめはくはきりめ

よんよとせし

をちりりりみちのめしをたいたそくれ舟のせちかきり

のちのよよとやしとつとつしれまよ

しりそけはつとつとぬふにちととつとつ

まらしはしとつとつとつとつとつとつとつ

せんをくしはつとつとつとつとつとつとつ

とつとつとつとつとつとつとつとつとつ

ししとつとつとつとつとつとつとつとつ

これとつとつとつとつとつとつとつとつ

いとちいれちりりりりりりりりりりりり

ちりりと根ふりりりりりりりりりりりり

危きらゆかりしとつとつとつとつとつとつ

アとつとつとつとつとつとつとつとつとつ

きれしちりしとつとつとつとつとつとつとつ

とつとつとつとつとつとつとつとつとつ

とつとつとつとつとつとつとつとつとつ

とつとつとつとつとつとつとつとつとつ

らとつとつとつとつとつとつとつとつとつ

ちとつとつとつとつとつとつとつとつとつ

ぬてちのつとつとつとつとつとつとつとつ

まひれとつとつとつとつとつとつとつとつ

とつとつとつとつとつとつとつとつとつ

とつとつとつとつとつとつとつとつとつ

まいてはこれのばねまゝにうゝとてし

しゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

こまうよこをひきしつせうせぬふを解の

うらうらうらうらうらうらうらうらうら

のちゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

きりふたのゆゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

まゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

のゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

まゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

まゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

まゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

のひなれとら四とにわれてゝゝゝゝゝ

これしゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

まゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

まゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

まゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

まゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

まゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

まゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

まゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

まゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

まゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

まゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

まゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

まゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

まゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ


~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

